

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公表番号】特表2003-510366(P2003-510366A)

【公表日】平成15年3月18日(2003.3.18)

【出願番号】特願2001-527810(P2001-527810)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/715	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	39/395	E
A 6 1 K	39/395	T
A 6 1 P	35/00	
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/715	
C 0 7 K	16/28	
C 0 7 K	19/00	

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】増殖誘発リガンド(APRIL)を発現する腫瘍細胞を処置するための薬学的組成物であって、該薬学的組成物は、以下：

a. 以下のアミノ酸配列を含むポリペプチド：

i. 配列番号8のアミノ酸1～アミノ酸184に記載される配列に少なくとも80%同一であり、かつ

i i. APRILに結合することができる、アミノ酸配列；

b. 以下のアミノ酸配列を含むポリペプチド：

i. 配列番号8のアミノ酸1～アミノ酸52に記載される配列に少なくとも80%同一であり、かつ

i i. APRILに結合することができる、アミノ酸配列；

c. 配列番号8のアミノ酸8～アミノ酸41に記載されるアミノ酸配列を含むポリペプチド；または

d. 配列番号8に対する抗体

を含む、薬学的組成物。

【請求項2】前記(a)、(b)または(c)のポリペプチドが、分泌タンパク質のFcドメインをさらに含む、請求項1に記載の薬学的組成物。

【請求項3】前記(a)、(b)または(c)のポリペプチドが、免疫グロブリン

の Fc ドメインをさらに含む、請求項 2 に記載の薬学的組成物。

【請求項 4】 前記免疫グロブリンが IgG である、請求項 3 に記載の記載の薬学的組成物。

【請求項 5】 前記免疫グロブリンがヒトである、請求項 4 に記載の薬学的組成物。

【請求項 6】 前記ポリペプチドが配列番号 1 2 を含む、請求項 5 に記載の薬学的組成物。

【請求項 7】 前記腫瘍細胞が、癌である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 8】 前記癌が、肺癌、結腸癌、前立腺癌、および乳癌からなる群より選択される、請求項 7 に記載の薬学的組成物。

【請求項 9】 前記腫瘍細胞が哺乳動物に存在する、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の薬学的組成物。

【請求項 10】 前記哺乳動物がヒトである、請求項 9 に記載の薬学的組成物。